

日本薬物動態学会 第22回ワークショップ

ヒト毒性予測と薬物動態の新知見・新技術 - 反応性代謝物、未来技術、薬事規制 -

■ 平成20年4月17日(木)~18日(金) ■ 昭和大学・上條講堂(東京都品川区旗の台1-5-8)

第1日目 4月17日(木) 9:00~17:00

基調講演

● 撤退薬の諸相 津谷喜一郎(東大薬)

テーマ1 ヒト代謝物の安全性評価への取り組み

- 代謝物安全性評価の現状と将来 笹木修(総合機構)
- 代謝物の同定と安全性評価: 開発する立場から
内藤真策(製薬協基礎研、大塚製薬工場)
- FDA's recommendations for determining metabolite pharmacokinetics in clinical bioavailability and bioequivalence studies Barbara Davit (FDA)

基調講演

● 生体防御酵素群の発現誘導の分子機構 山本雅之(東北医大)

テーマ2 ヒト毒性発現プロセス解明への挑戦

[毒性評価モデル]

- 反応性代謝物を考慮した肝障害性予測試験系 横井毅(金沢大薬)
- 創薬段階におけるトキシコゲノミクスの活用 沢田啓(武田薬品)
- 特異体質性肝障害へのアプローチ 西矢 剛淑(第一三共)
- 薬剤性QT延長症候群のバイオマーカーとPK/PD 山本恵司(武田薬品)

● 懇親会(ワークショップ参加者は無料)

第2日目 4月18日(金) 9:00~17:00

テーマ3 トランスポーターおよびCYPに起因する副作用予測への挑戦

[トランスポーター領域]

- 薬物による光毒性の新しいスクリーニング: ABCG2の遺伝子多型と薬物阻害 田村藍・石川智久(東工大生命理)
- トランスポーターの発現による薬剤感受性の変動 楠原洋之(東大薬)

[製薬各社のMBI評価]

- Risk assessment of DDI caused by MBI of CYP3A in the early drug discovery stage 渡邊亜紀子(第一三共)
- The importance of characterization of time-dependent inactivation for CYPs on drug discovery stage 東田敦子(中外製薬)
- Utility of cryopreserved human hepatocytes for assessment of mechanism-based inactivation 津田実(田辺三菱製薬)
- 探索段階におけるmetabolism-based inactivation評価法 永田吉範(協和発酵)

基調講演

● 薬物性肝障害の診断と最近の傾向 滝川一(帝京医大)

テーマ4 ヒト反応性代謝物と特異体質性薬物反応

[製薬各社の特異体質性薬物毒性予測]

- Reactive metabolite assessment in drug discovery and early development as integral part of drug safety Axel Paehler (F. Hoffmann-La Roche Ltd.)
- 特異体質的薬剤毒性のリスク評価 高草英生(第一三共)
- 創薬段階における反応性代謝物の定量/定性評価法 井上和子(万有製薬)

日本薬物動態学会 第2回ショートコース

反応性代謝物の検出とヒトへの予測 - ADMEとTOXの新たなボトルネック -

■ 平成20年4月16日(水)
13:00~18:00

■ 共立薬科大学・講堂
(〒105-8512 東京都港区芝公園1-5-30)

- 1. 反応性代謝物=副作用への脅威 平塚 明(東京薬科大学)
- 2. 創薬へのインパクト 橋爪孝典(大日本住友製薬)
- 3. リスクの予測と回避 高草英生(第一三共)
- 4. 三極における代謝物安全性試験の考え方 古田 盛(ゼリア新薬工業)
- 5. ラウンドテーブル・ディスカッション 全員

参加ご希望の方は、学会ホームページから申し込んでください(最新情報は、学会のホームページ<http://www.jssx.org/>をご覧ください)。

最終締切: 2008年2月29日(金) (申込開始: 2008年1月7日(月))

参加費: ワークショップ 会員15,000円(当日20,000円)、非会員25,000円(当日30,000円)、学生5,000円(当日6,000円)

ショートコース 会員20,000円(当日25,000円)、非会員30,000円(当日35,000円)、学生7,000円(当日12,000円)

なお、ワークショップとショートコース両方に同時参加登録された方には以下の割引があります。

会員30,000円(当日40,000円)、非会員50,000円(当日60,000円)、学生8,000円(当日14,000円)

※会員とは日本トキシコロジー学会の会員も含む

連絡先: 〒160-0016 東京都新宿区信濃町35 信濃町煉瓦館 財団法人 国際医学情報センター内

日本薬物動態学会第22回ワークショップ/第2回ショートコース登録事務局

TEL: 03-5361-7370 FAX: 03-5361-7091 E-MAIL: jssx-ws@imic.or.jpあるいはjssx@imic.or.jp 担当: 西澤 展美

ワークショップ代表世話人: 須藤賢一(第一三共株式会社) ショートコース実行委員長: 馬場隆彦(塩野義製薬株式会社)

主催: 日本薬物動態学会

協賛: 日本トキシコロジー学会